

9/24～9/30 は結核・呼吸器感染症予防週間です



# 早期発見！高齢者の結核

結核は過去の病気ではありません。高齢者の方々と多く接するみなさまに、知っていただきたい3つのことがあります。

## ★その1★ 結核について

**【ポイント】 感染経路は空気感染！**

- ・札幌市では、令和5年に結核新規患者が93人登録され、そのうち約8割が60歳以上でした。特に75歳以上が約6割を占めています。
- ・結核の症状は、咳・痰・発熱など風邪とよく似た症状が特徴です。

**【ポイント】 感染と発病は違います！**

### 感染とは・・・

- ・結核菌を吸い込み、肺胞に定着すること。
- ・感染しているだけでは、他の人への感染性はありません。
- ・75歳以上の半数以上がすでに感染していると言われています！

### 発病とは・・・

- ・結核菌が感染した状態から、体内で増殖し、病巣ができることを「発病」と言います。
- ・感染していても通常は免疫により8～9割の方は発病しません。
- ・発病しても必ずしも感染性が高いわけではありません。

約1～2割が発病へ

## ★その2★ 高齢者の結核

**【ポイント】**

**免疫力が落ちると発病のリスクが高まります！**

高齢者の場合は、倦怠感、食欲不振、体重減少など全身症状で現れることが多く、他の疾患の治療中に見つかることが多いです。

～身体の免疫が下がる要因の一例～

- ・喫煙
- ・悪性腫瘍
- ・管理不良の糖尿病、透析、塵肺、胃潰瘍、胃切除、HIV感染、低栄養、過労
- ・ステロイド等免疫抑制剤の使用
- ・ストレス(親しい人の死別、環境の変化等)



ご高齢になると、加齢による免疫力低下に加え、免疫力が落ちるリスクを持っている方が多くいらっしゃいます。

## ★その3★ 早期発見・重症化予防のために

サービス利用開始時と  
年に1回の胸部X線検査

日々の健康  
チェック

発病リスクの  
チェック

「結核研修会」動画で詳しく結核予防について学べます



研修動画では、結核の感染予防や事例紹介もあります！  
※こちらの二次元コードから、スマホでも視聴できます。



札幌市 結核予防

検索